

# 光ディスクデフューザ

## Optical Disk Diffusers



- 積分球よりはるかに低コスト
- 照明の均質性が向上
- ビーム位置に対する感度を緩和
- 入射角の変化による検出器への影響を軽減

光沢性オパール光ディスクデフューザは、積分球よりもはるかに低コストで、シンプルな光学ホルダに容易にマウントできます。デフューザは、入射光を散乱させることにより、検出システムが入射光の位置や角度の小さな変化に感応しにくくします。また、光源の均質性を向上させるためにも使用されます。様々な測定で、特にレベルが極めて低い信号の測定では、光ディスクデフューザが他の手段よりも現実的かつ経済的です。サイズは直径が1"と1.5"の2種類で、透過スペクトル範囲は400~2000 nmです。

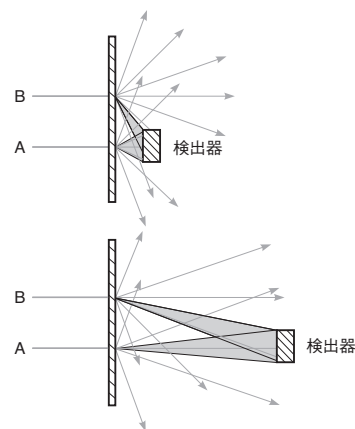
### 仕様

材質	低鉄ガラスと乳白ガラスを溶合したソーダ石灰ベースの材料
直径公差	+0/-0.25 mm
厚さ	2.2 mm
エッジの仕上げ	すりガラス研磨、面取り
表面品質	市販の研磨レベル
透過スペクトル範囲	400~2000 nm

光ディスクデフューザの散乱特性は波長によって異なります。光ディスクデフューザは、空間のある特定の点において測定する光の相対スペクトル分布に影響を及ぼすため、分光輻射測定を行う際には慎重に使用する必要があります。

### 発注のご案内

モデル	直径 (mm)	開口 (mm)	Price
10DIFF-VIS	25.4	25.4	¥5,200
15DIFF-VIS	38.1	38.1	¥6,500



デフューザは、検出器の近くにある場合（上の図）には軸上の輻射を効率的に捕捉しますが、この組み合わせはビームの位置に感応しやすくなります。光線Bからの輻射は検出器にはほとんど到達しません。下の図では、光線AとBがともに検出器の信号に寄与します。入射光の位置に対する感度は低くなりますが、信号も低下します。